



第 15 回 CSJ 化学フェスタ 7

化学の未来をつなぐ共創の場 産学官の最新動向をキャッチ！

登録すれば無料で聴講・参加可能なコラボレーション企画と公開企画

コラボレーション企画は、一般企業、大学、研究機関・協会などが自由なテーマで情報発信を行う場です。産学官が取り組む最先端の研究を一堂に聴講できる貴重な機会として、毎年多くの方々にご参加いただいています。公開企画は広く一般の方を対象に構成されており、化学にあまり詳しくない方から化学を深く愛する方まで、どなたでも気軽に楽しめる内容となっています。毎年、多くの来場者にご好評をいただいております。コラボレーション企画と公開企画を通じて、異分野技術との融合と興味深い発見から新たなつながりが見つかるはずです。

はじめに

CSJ 化学フェスタには、登録すれば無料で聴講可能な企画、コラボレーション企画と公開企画があります。コラボレーション企画は、「学際領域・異文化交流を通じた学術の発展」、「イノベーションの創出」の場として利用いただける企画です。第 15 回 CSJ 化学フェスタでは、産業技術総合研究所（産総研）と学術変革領域研究、地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）からのコラボレーション企画があります。「化学の社会への発信」を意識した一般社会向けの公開企画は、身近なテーマを化学的な視点でとらえ、一般の方にも理解していただけるようやさしく解説する企画です。「日々の生活に役立つ化学」、「より身近な化学」を感じていただく企画として、第 15 回 CSJ 化学フェスタでは、「化学とニオイ」に焦点を当てました。ぜひご参加下さい。

コラボレーション企画

10 月 22 日午後 産総研 特別企画

【サーキュラーエコノミーの社会実装に向けた資源循環技術】

産総研では資源制約や環境問題を解決するためのサーキュラーエコノミーの実現に向けた資源循環技術の開発を推進しています。また、2025 年 4 月にサーキュラーテクノロジー、CCUS など複数の実装研究センターを新設し、材料・化学領域と一体となって融合的な研究を推進しています。本企画では、これらに関して最新の取り組みを紹介します。

10 月 23 日午後 文科省科研費学術変革領域研究（A）「天然物が織り成す化合物潜在空間が拓く生物活性分子デザイン」特別企画

【情報科学・ケミカルバイオロジー・有機合成化学の融合による生物活性分子創出の試み】

本企画では、深層学習を用いた化合物潜在空間の構築に基づく生物活性分子デザイン戦略の最新成果を発表します。天然物の網羅的な活性スクリーニングや情報科学を駆使した候補分子の提案手法、新規生物活性分子の化学合成に関する知見を共有し、医薬シーズ分子開発への応用可能性について議論を深めます。

10 月 24 日午前 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）で推進する、大学のビジョン達成に向けた取り組み

本企画では、日本学術振興会が実施する地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）をテーマに、広く化学関連の研究開発や、研究拠点支援、大学の制度改革などについて、J-PEAKS 採択大学が発表を行い、参加者の皆様にて情報交換、議論を通じて、今後の各大学のビジョン実現に向けてノウハウの共有や新たな視点獲得、連携の模索を行います。

10 月 24 日午後 第 12 回 日英シンポジウム「Aquatic Chemical Science and Materials」

The 12th CSJ-RSC Joint Symposium : Aquatic Chemical Science and Materials

日本化学会（The Chemical Society of Japan, CSJ）と英国王立化学会（The Royal Society of Chemistry, RSC）は、

